

2021年4月1日

放課後等デイサービス れいんぼー

保護者等向け放課後等デイサービス評価表アンケート結果報告書

アンケート実施背景：

放課後等デイサービスでは、「放課後等デイサービスガイドライン」の内容に沿った評価項目が規定され、事業者は各項目について自己評価を行うとともに、利用する障がい児の保護者による評価を受けて改善し、その内容をおおむね年1回以上インターネットその他の方法により公表することが義務づけられています。れいんぼーでは、毎年年度末にアンケートを実施し、結果を公開しています。

実施方法：

- ・ アンケートは2021年2月上旬に、過去6ヶ月に利用のあった全保護者宛てに発送しました。（発送数28、うち、返送数21）
- ・ アンケートは無記名で実施し、評価項目は大阪府より告知された規定項目をそのまま使用しました。
- ・ アンケートは「はい」を10点、「どちらともいえない」を5点、「いいえ」を0点として集計し、平均点を算出しました。また、わからない・空欄の回答数を表記し、全てのご意見を集計表に記入しました。

アンケート結果：

① 評価が高かった項目（平均点9.5点以上・得点の高い設問順）

「子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか」

「個人情報に十分注意しているか」

「定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか」

「職員の配置数や専門性は適切であるか」

「活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか」

「子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか」

「子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか」

「事業所の支援に満足しているか」

支援の基本となる個別支援計画や職員の専門性、活動内容に高評価を頂くとともに、LINE や HUG を活用した個別のご連絡体制、「にじのはし」などの活動報告にも評価を頂き、励みになりました。これらについては、引き続き、しっかりと取り組みます。

② 評価が低かった項目（平均点7点以下・得点の低い設問順）

「父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか」

「放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか」

「事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか」

保護者会や児童館との交流については、本年度の取り組みを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、残念ながら実施を見送りました。今後安心して実施できる状況になりましたら、取り組みを実施したいと考えています。バリアフリー化については、建物の物理的な制約があり、改善が難しいため、引き続き設備の配置や安全対策、活動内容での安全確保を徹底します。

③ 「わからない・空欄」が多かった項目（回答数5以上・回答数の多い設問順）

「非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか」

「事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか」

「放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか」

避難訓練については、高評価な一方で、参加されていない方には十分なお知らせができていないことがわかりました。バリアフリー化や児童館等との交流については、評価が低い項目と重なる部分があり、現状や取り組みについてのご説明の機会を増やしたいと考えます。

総括：

全般的に、個別支援への取り組みや活動内容、保護者さまとのコミュニケーション、さらには事業所の支援全体としては、概ね満足を頂けているようで、これまでの日々の努力をしっかりと継続して行きたいと考えています。一方で、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、保護者会や、児童館などの他施設との交流については、昨年からの課題に着手できずにおり、感染状況を慎重に確認しつつ、着手してまいります。バリアフリー化については、物理的な制約のもと、日々実施できる安全対策の徹底を継続して実施します。

アンケート集計（次ページ）：

令和2年度 保護者向け 放課後等デイサービス評価表集計結果（令和3年4月1日）

アンケート返送数=21

平均点★は、はい=10点、どちらともいえない=5点、いいえ=0点、とし、その項目の回答数で割った数値です。（わからない・空欄は平均に含んでい

		チェック項目	回答数				平均点★	ご意見
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない・空欄		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	6	1	1	8.0	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1	0	4	9.7	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	4	0	10	4.5	
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19	0	0	2	10.0	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	18	1	0	2	9.7	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	8	8	3.1	「コロナだし、これは今はむずかしいと思う」
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	2	0	9.0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1	1	0	9.3	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	3	1	2	8.7	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	15	1	2.0	「コロナなので、無くても仕方のないことだと思っています」
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1	0	4	9.7	「苦情がないので・・・」
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1	0	2	9.7	「写真付きの電子連絡帳が分かりやすいです」
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	1	0	1	9.8	
14	個人情報に十分注意しているか	20	0	0	1	10.0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	1	1	3	9.2	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1	0	10	9.5	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1	1	0	9.3	
	18	事業所の支援に満足しているか	19	2	0	0	9.5	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。